



沖縄地域社会ビジョン大学院 第13回公開講座

オンライン定員

50名
先着順

市民がまちづくりに関わる多様な方法

～市民性（シティズンシップ）から読み解く、
議員と市民活動の新たな関係性～

2025. 12.23 Tue.

18:30～21:00 (開場 18:15)

開催方法 オンライン会議 (Zoom)

参加費 一般 2,000円 / 学生1,000円

※見逃し配信あり



地域課題が複雑、多様化する現代において、これまで以上にまちづくりへの市民参加が求められています。本講座では、市民性（シティズンシップ）の視点から“市民が投票するだけの存在”ではなく、議員や議会とどのような関係性を築きながら日常的にまちづくりへ参画できるのかを考えます。

「誰もが安心してくらしていくため、自分たちでどのような地域をつくるのか」。その問い合わせながら、市民が主体的に参加し、話し合い、関わり合う地域づくりの新たな可能性を学びます。

プログラム

- オリエンテーション
- 講演「シティズンシップの視点で考える。
まちづくりへの市民参加」
講師：川中大輔氏
- パネルディスカッション
「市民がまちづくりに関わる多様な方法を考える」
進行：小阪亘
話者：川中大輔氏・玉城陽平氏
- 質問づくりワーク・質疑応答

川中 大輔 氏

関西学院大学 専任講師
シチズンシップ共育企画 代表



玉城 陽平 氏

南風原町議会議員
(一社)Code for Haeburu

話者

小阪 亘

NPO法人まちなか
研究所わくわく
副代表理事

参加方法・申込方法

[主催] 沖縄地域社会ビジョン大学院運営協議会

[協力] NPO法人まちなか研究所わくわく

QRコード、または下記URLから
Peatixイベントページにログインし、チケットをご購入下さい

<https://ocvgs20251223.peatix.com/>

